

日本中央競馬会 2025 事業年度決算等に関する公告

東京都港区西新橋一丁目1番1号
日本中央競馬会
理事長 吉田 正義

1. 2025 事業年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

一般勘定

(2025年12月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	373,817	流動負債	82,234
固定資産	861,693	固定負債	33,165
有形固定資産	628,441	資本金等	1,060,861
無形固定資産	46,159	繰越利益剰余金	64,121
投資その他の資産	187,092	評価・換算差額等	-4,871
合計	1,235,510	合計	1,235,510

損益計算書の要旨

一般勘定

(2025年1月1日から2025年12月31日まで)

(単位：百万円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	3,474,291	事業収益	3,538,409
勝馬投票券諸支払金	2,667,330	勝馬投票券収入	3,518,451
国庫納付金	351,784	事業収入	19,958
競馬事業費	147,897	事業外収益	6,186
競走事業費	148,530	特別利益	163
業務管理費	158,749		
事業外費用	7		
特別損失	6,338		
当期純利益	64,121		
合計	3,544,759	合計	3,544,759

貸借対照表の要旨

特別振興資金勘定

(2025年12月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	91,222	流動負債	300
固定資産	40,287	特別振興資金	131,208
有形固定資産	39,973		
無形固定資産	231		
投資その他の資産	82		
合計	131,509	合計	131,509

損益計算書の要旨

特別振興資金勘定

(2025年1月1日から2025年12月31日まで)

(単位：百万円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	24,878	事業収益	1,363
競馬振興事業費	8,213	特別振興資金減少額	23,514
畜産振興事業費	4,793		
払戻金上乗せ費	6,367		
競馬法に定める地全協 への交付金	5,503		
合計	24,878	合計	24,878

- (注) 1. 固定資産の減価償却の方法は定額法（機械・装置については定率法）による。
 2. 有形固定資産の減価償却累計額は一般勘定で879,574百万円、特別振興資金勘定で14,858百万円である。

2. 主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

- | | |
|-------------------|-----------------|
| (1) 主たる事務所の所在地 | 東京都港区西新橋1丁目1番1号 |
| (2) ディスクロージャー担当部署 | 総務部 情報公開室 |
| (3) 電話番号 | 03-3591-5251 |

3. 2025事業年度の事業計画の概要

(1) 競馬の開催

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	14日	東京競馬場	5回	45日
函館競馬場	1回	12日	中京競馬場	5回	33日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	4回	39日
新潟競馬場	4回	24日	阪神競馬場	5回	39日
中山競馬場	5回	42日	小倉競馬場	2回	20日

- ・合計開催回数 36回
- ・合計開催日数 288日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許の実施

馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許について、厳正に実施する。なお、馬主の登録及びその抹消並びに調教師及び騎手の免許及びその取消しにあたっては、あらかじめ公正審査委員の意見を聴き、厳正を期す。

(3) 厩舎関係者の養成等

競馬学校において騎手及び厩務員の養成を行い、技能等の開発・レベルアップに資するため、養成システムを充実し、実践的かつ体系的な指導・教育を実施するとともに、その後も、技術及び知識の向上を図るための研修を実施する。

(4) 特別振興事業等

- ① 競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施する。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せを実施する。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び競馬活性化業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。

4. 2025事業年度の事業報告の概要

(1) 競馬の開催状況

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	14日	東京競馬場	5回	45日
函館競馬場	1回	12日	中京競馬場	5回	33日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	4回	39日
新潟競馬場	4回	24日	阪神競馬場	5回	39日
中山競馬場	5回	42日	小倉競馬場	2回	20日

- ・合計開催回数 36回
- ・合計開催日数 288日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許

登録等の種類	登録又は免許の数	取消の数	事業年度末数
馬主の登録	240名	108名	2,991名
馬の登録	5,349頭	5,419頭	9,248頭
服色の登録	135件	101件	2,112件
調教師の免許	192名	0名	192名
騎手の免許	140名	5名	135名

※ 上記のほか、国際交流競走に係る馬主の登録が3名及び取消が6名、馬の登録及び取消が3頭、服色の登録が3件及び取消が6件、調教師の免許者が3名及び騎手の免許者が8名あった。

また、地方競馬との指定交流競走に係る馬主の登録及び取消が27名、馬の登録及び取消が61頭、調教師の免許者が55名及び騎手の免許者が57名あった。また、臨時試験による短期騎手免許者が16名あった。

(3) 競走馬の育成

日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、2歳馬74頭及び1歳馬74頭の市場購買馬の育成を行った。また、日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、当歳馬10頭、1歳馬9頭及び2歳馬9頭のJRA生産馬の育成を行った。

(4) 騎手の養成・訓練

競馬学校において騎手の養成を行い、7名が卒業した。2025事業年度末現在の在校生数は19名である。

(5) 特別振興事業等の実施

- ① 競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施した。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せを実施した。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び競馬活性化業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。

5. 政府からの出資額

49億2,412万9千円（資本金の総額）

6. 子会社一覧

会社名	資本金	競馬会の議決権所有割合
JRAシステムサービス株式会社	500,000千円	※54.5%
JRAファシリティーズ株式会社	300,000千円	※94.9%
日本馬匹輸送自動車株式会社	36,000千円	100%
株式会社中央競馬ピアーナル・センター	20,000千円	※64.3%
日本スターティング・システム株式会社	10,000千円	100%
競馬セキュリティサービス株式会社	100,000千円	※0%

※子会社を含めた議決権の所有割合100%（2025事業年度末現在）

7. 組織の概要

(1) 役員の数

理事長1人、副理事長1人、理事10人以内及び監事3人以内

(2) 各役員の名、役職及び任期等（2025事業年度末現在）

役職	氏名	任期	経歴
理事長	吉田 正義	2023年9月12日～2026年9月11日	日本中央競馬会副理事長
副理事長	山口 英彰	2023年9月12日～2026年2月28日	日本中央競馬会常務理事
常務理事	臼田 雅弘	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会理事
常務理事	植木 聡	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会理事
理事	清水 靖博	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会 プロモーション部長
理事	菊田 淳	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会審判部長
理事	小林 哲也	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会 美浦トレーニングセンター場長
理事	吉成 公伸	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会競走部長
理事	大迫 三徳	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会 栗東トレーニングセンター場長
理事	清水 康行	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会 DX戦略部長
理事	伊藤 幹	2025年3月1日～2027年2月28日	日本中央競馬会競走部長
理事	水野 政義	2025年10月1日～2027年9月30日	日本中央競馬会参与
監事	長崎 浩之	2025年10月1日～2027年9月30日	日本中央競馬会経理部長
監事 (非常)	田中佐知子	2024年9月16日～2026年9月15日	弁護士
監事 (非常)	小谷実可子	2024年9月16日～2026年9月15日	NPO法人 日本リハビリテーション協会理事

(3) 職員の数（2025事業年度末現在）

1,815名